１．調査の概要

（１）調査の目的

令和５年度の「港区基本計画・赤坂地区版計画書」改定に向け、港区赤坂地区総合支所が行う事業等について、赤坂・青山地域在住者の意見や要望を把握するために区民意識調査を実施した。

（２）調査の概要

調査対象者	赤坂・青山地域在住の 18 歳以上の男女　1,300 人
抽出方法	住民基本台帳から単純無作為抽出
調査地域	赤坂・青山地域
調査期間	2023 年 1 月 11 日（水）～31 日（火）
調査方法	郵送法（郵送配付・郵送回収、督促を兼ねた礼状ハガキ 1 回） ※インターネットによる回答も可能とした。
回収数	383 件（郵送：278 件、インターネット：105 件）
回収率	29.5%

（３）調査項目

１．ご自身について
２．赤坂地区における取組について
３．あなたが生活する周辺の地域について
４．将来のまちづくりについて

（４）報告書の見方

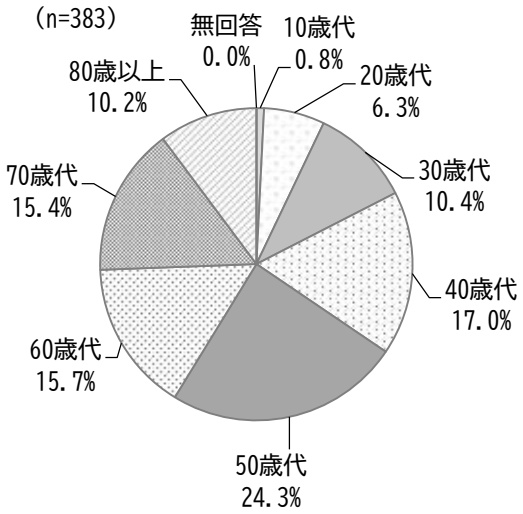
１．図表中の「ｎ」は、設問に対する回答者数を示している。
２．集計は、小数点第２位を四捨五入し、小数点第１位までを表示しているため、比率（%）の合計が 100%にならない場合がある。
３．回答の比率（%）は、その設問の回答者数を基数として算出している。そのため、複数回答の設問はすべての比率を合計すると 100%を超える場合がある。
４．本文や図表中の選択肢表記は、必要に応じて語句を短縮・簡略化している。

２．調査結果

１　ご自身について

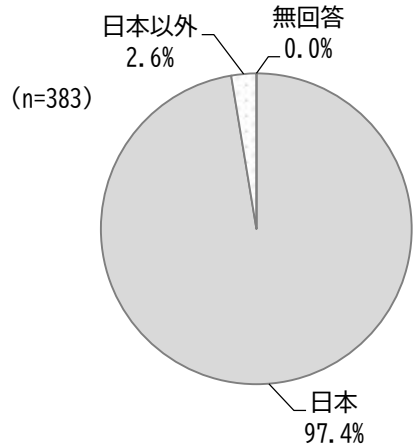
問１　あなたの年齢をお答えください。（○は１つ）

「50 歳代」が 24.3%と最も多く、次いで「40 歳代」が 17.0%、「60 歳代」が 15.7%となっている。



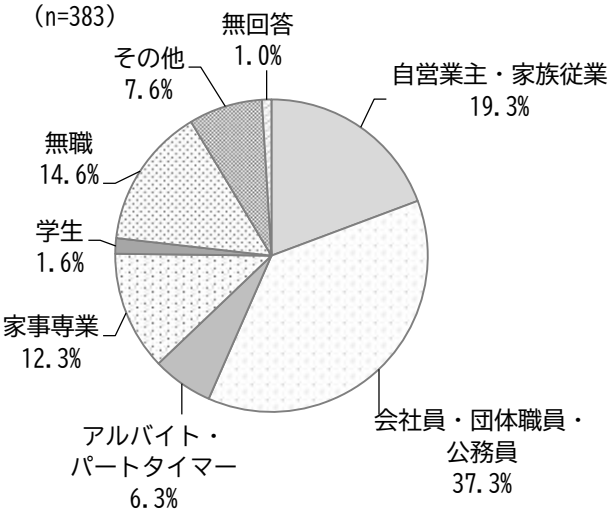
問２　あなたの国籍をお答えください。

「日本」が 97.4%、「日本以外」が 2.6%となっている。



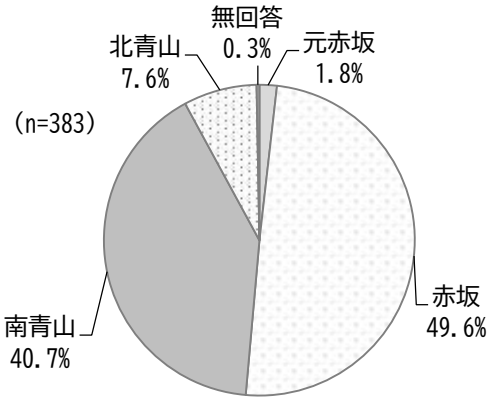
問３　ご職業についてお答えください。（○は１つ）

「会社員・団体職員・公務員」が 37.3%と最も多く、次いで「自営業主・家族従業」が 19.3%、「無職」が 14.6%となっている。



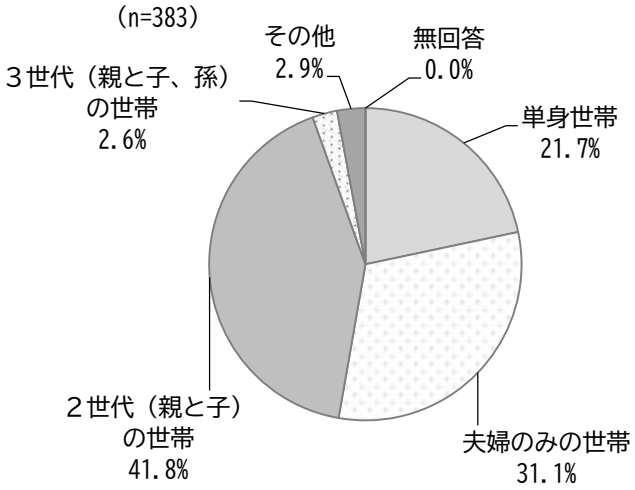
問４　現在お住まいの地域をお答えください。（○は１つ）

「赤坂」が 49.6%と最も多く、次いで「南青山」が 40.7%、「北青山」が 7.6%となっている。



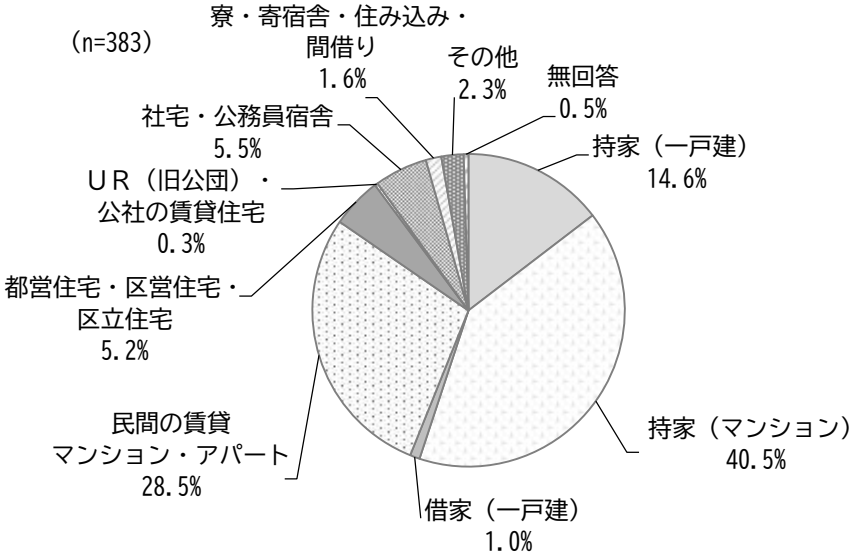
問５　家族構成についてお答えください。（○は１つ）

「２世代（親と子）の世帯」が 41.8%と最も多く、次いで「夫婦のみの世帯」が 31.1%、「単身世帯」が 21.7%となっている。



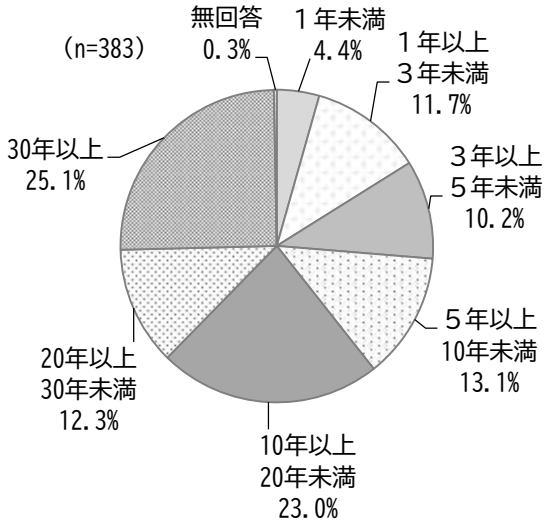
問６　現在のお住まいについてお答えください。（○は１つ）

「持家（マンション）」が 40.5%と最も多く、次いで「民間の賃貸マンション・アパート」が 28.5%、「持家（一戸建）」が 14.6%となっている。



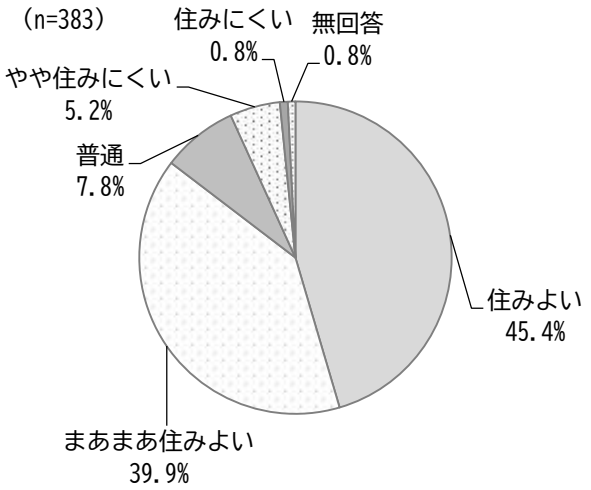
問７　現在の赤坂地区への通算居住年数についてお答えください。（○は１つ）

「30 年以上」が 25.1%と最も多く、次いで「10 年以上 20 年未満」が 23.0%、「５年以上 10 年未満」が 13.1%となっている。



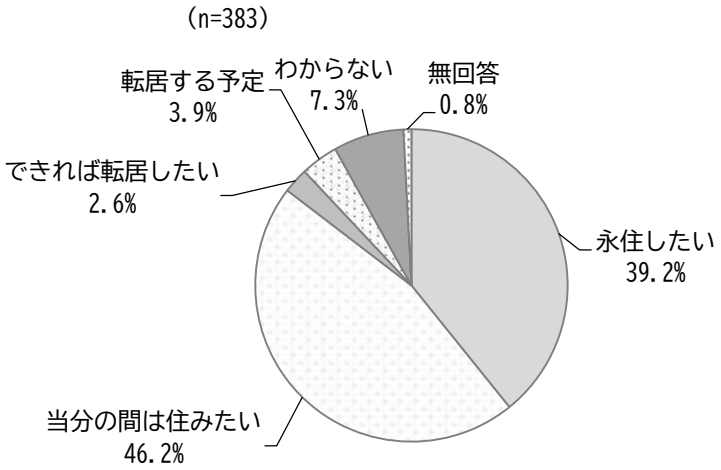
問８　赤坂地区の住みよさについてどのようにお考えですか。（○は１つ）

“住みよい”（「住みよい」と「まあまあ住みよい」の合計）が 85.3%、“住みにくい”（「住みにくい」と「やや住みにくい」の合計）が 6.0%となっている。



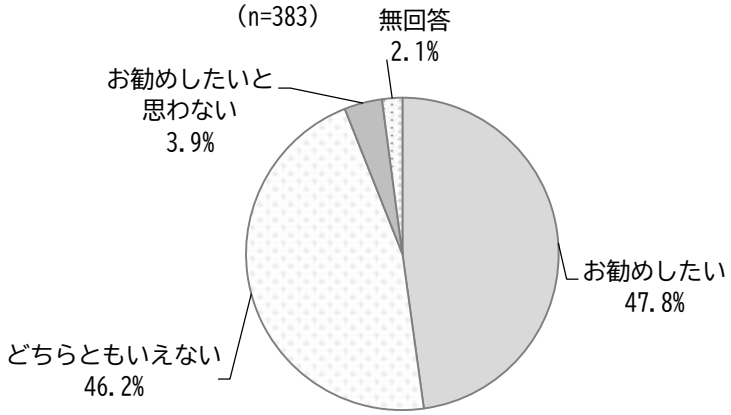
問９　今後の定住意向についてどのようにお考えですか。（○は１つ）

「わからない」を除くと、「当分の間は住みたい」が 46.2%と最も多く、次いで、「永住したい」が 39.2%、「転居する予定」が 3.9%となっている。



問 10　知り合いや親戚に赤坂地区に訪れることをお勧めしたいと思いますか。(○は１つ)

「お勧めしたい」が 47.8%と最も多く、次いで「どちらともいえない」が 46.2%、「お勧めしたいと思わない」が 3.9%となっている。



問 11　お勧めしたい具体的な場所とその理由をお答えください。

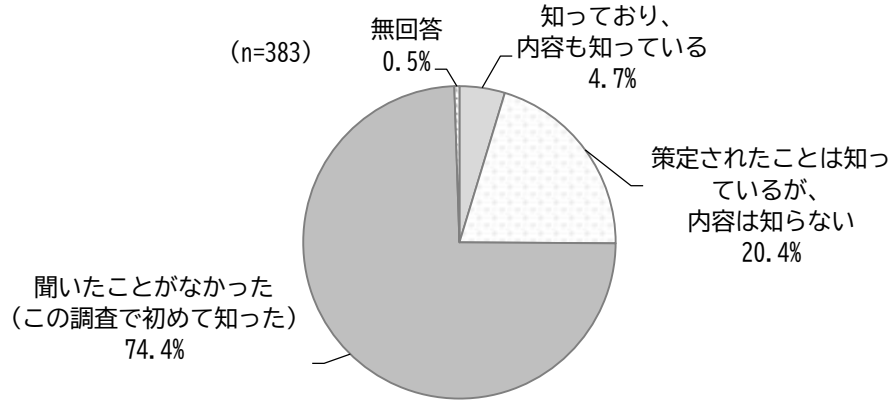
お勧めしたい具体的な場所は、回答数の多かった順（同数の回答があったものは五十音順）に並べ、お勧めしたい理由は、代表的な意見を記載している。原則として回答された文字のまま記載しているが、一部、表現や誤字脱字の修正や加筆を行っている。

	場所	件数	主な理由
1	東京ミッドタウン	28	・　緑が多くゆっくりできる美術館もありきれい。 ・　季節に即したイベントがあるから。 ・　スタイリッシュで洗練された施設、アートに力を入れ、環境にも配慮している良い施設だと思う。 ・　品があり色々な施設が揃っているから。 ・　ショッピング、美味しい料理屋が沢山あるため。
2	南青山	26	・　治安がいい。 ・　交通の利便性。 ・　安全、キレイ、緑が多い、便利。 ・　おしゃれなお店、魅力的なお店がたくさんある。
3	赤坂	21	・　治安、緑、便利、多様性、子育て。 ・　環境が良い、交通も良い。 ・　緑豊かで交通の便が良く住みやすいので。 ・　東京の中心地であり、様々な店舗施設があって便利なのにも関わらず静かで暮らしやすい。
4	神宮外苑	19	・　景観が素晴らしいため。 ・　都心でありながら緑が多く、いやされる。
5	いちょう並木	13	・　自然とふれあえるから。 ・　緑が多く、景観が良い。
6	表参道	11	・　流行の発信地のため。 ・　素敵なレストラン、カフェ、芸術（アート）（伝統）、音楽へのアクセス及び緑の多い環境。
7	赤坂氷川神社	7	・　おごそかな雰囲気と都会にありながら緑豊かで落ちつく所。
8	青山	6	・　都心にしては緑が多く交通の便がよい。
9	赤坂駅	5	・　ショッピング、エンターテインメントに加えて、日常生活を送る上での必需品や公園もあるから。
10	アークヒルズ	4	・　閑静で美観、散歩が楽しめる。

2　赤坂地区における取組について

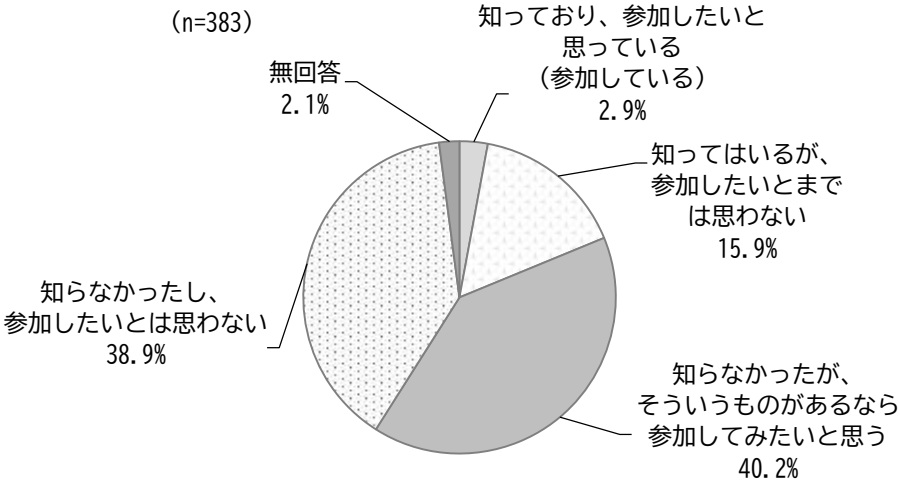
問 12　港区では、令和３（2021）年度に「赤坂地区版計画書」を作成しています。ご存知でしたか。（○は一つ）

「聞いたことがなかった（この調査で初めて知った）」が 74.4%と最も多く、次いで「策定されたことは知っているが、内容は知らない」が 20.4%、「知っており、内容も知っている」が 4.7%となっている。



問 13　赤坂地区版計画書を策定する際、区民、在勤者、在学者で構成された区民参画組織が、区に対して提言を行っています。このような取組（区民参画組織）をご存知でしたか。（○は一つ）

“知っている”（「知っており、参加したいと思っている（参加している）」と「知ってはいるが、参加したいとまでは思わない」の合計）が 18.8%となっている。“参加意向がある”（「知っており、参加したいと思っている（参加している）」と「知らなかったが、そういうものがあるなら参加してみたいと思う」の合計）が 43.1%となっている。

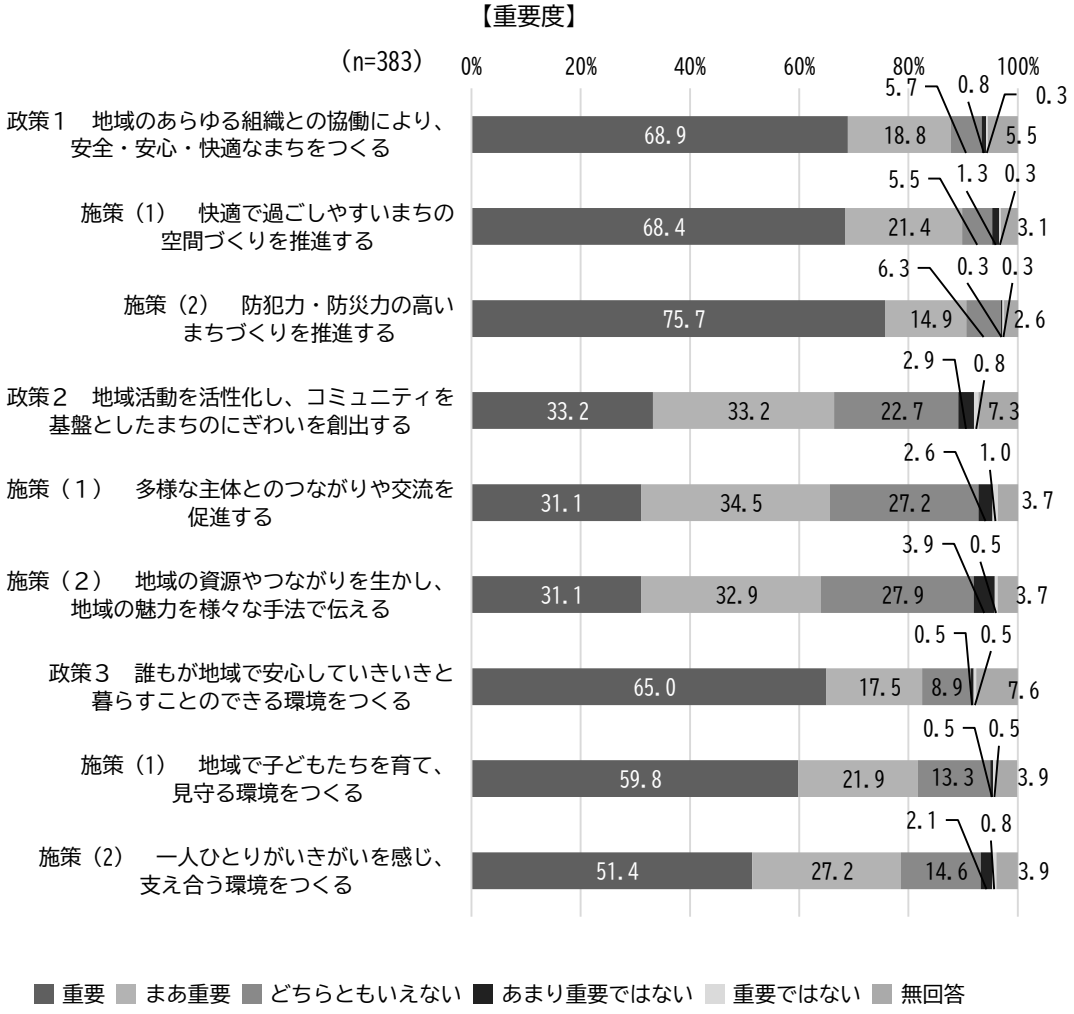


問 14　赤坂地区版計画書には３つの政策と６つの施策が位置付けられています。それぞれの重要度と満足度についてどのようにお考えですか。（それぞれ○は１つ）

【重要度】

３つの政策について、“重要”（「重要」と「まあ重要」の合計）は、「地域のあらゆる組織との協働により、安全・安心・快適なまちをつくる」が 87.7%と最も多く、次いで「誰もが地域で安心していきいきと暮らすことのできる環境をつくる」が 82.5%、「地域活動を活性化し、コミュニティを基盤としたまちのにぎわいを創出する」が 66.4%となっている。

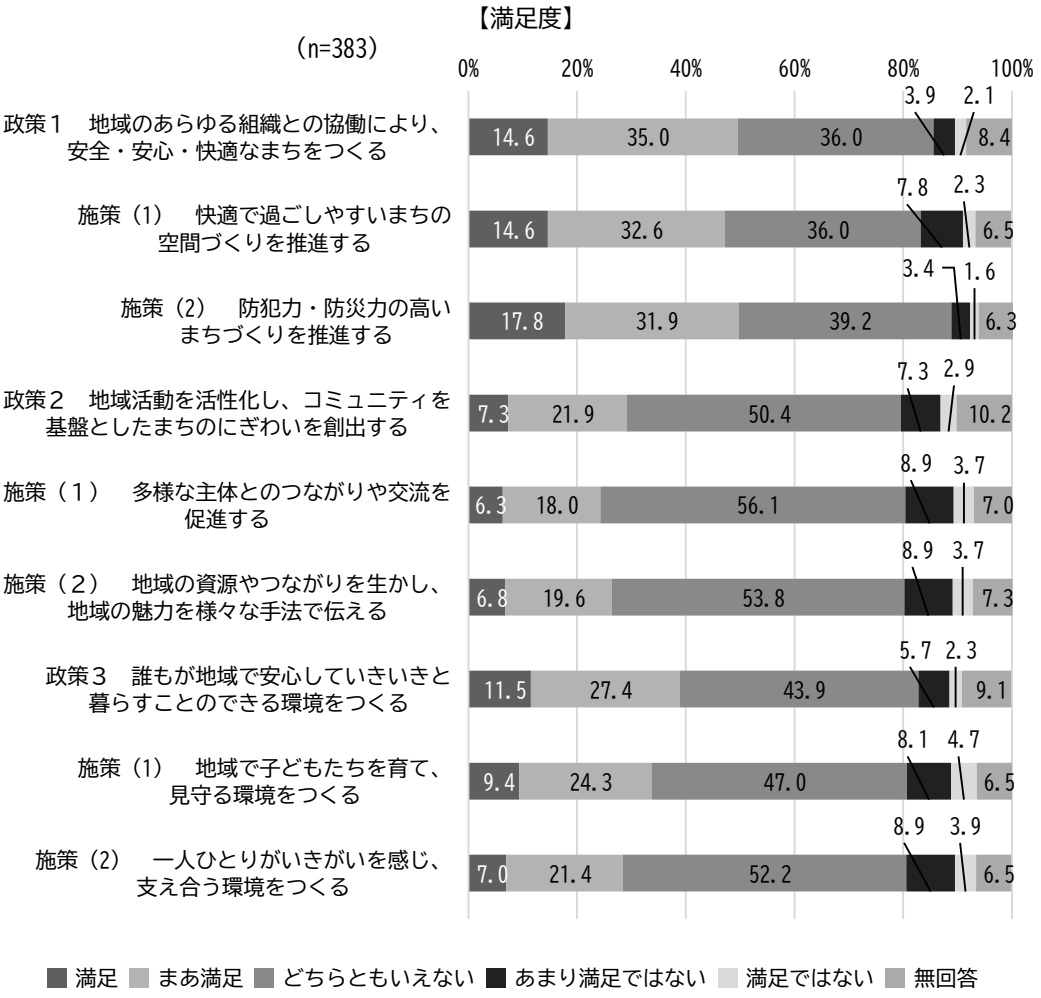
６つの施策について、“重要”（「重要」と「まあ重要」の合計）は、「防犯力・防災力の高いまちづくりを推進する」が 90.6%と最も多く、次いで「快適で過ごしやすいまちの空間づくりを推進する」が 89.8%、「地域で子どもたちを育て、見守る環境をつくる」が 81.7%となっている。



【満足度】

３つの政策について、“満足”（「満足」と「まあ満足」の合計）は、「地域のあらゆる組織との協働により、安全・安心・快適なまちをつくる」が 49.6％と最も多く、次いで「誰もが地域で安心していきいきと暮らすことのできる環境をつくる」が 38.9％、「地域活動を活性化し、コミュニティを基盤としたまちのにぎわいを創出する」が 29.2％となっている。

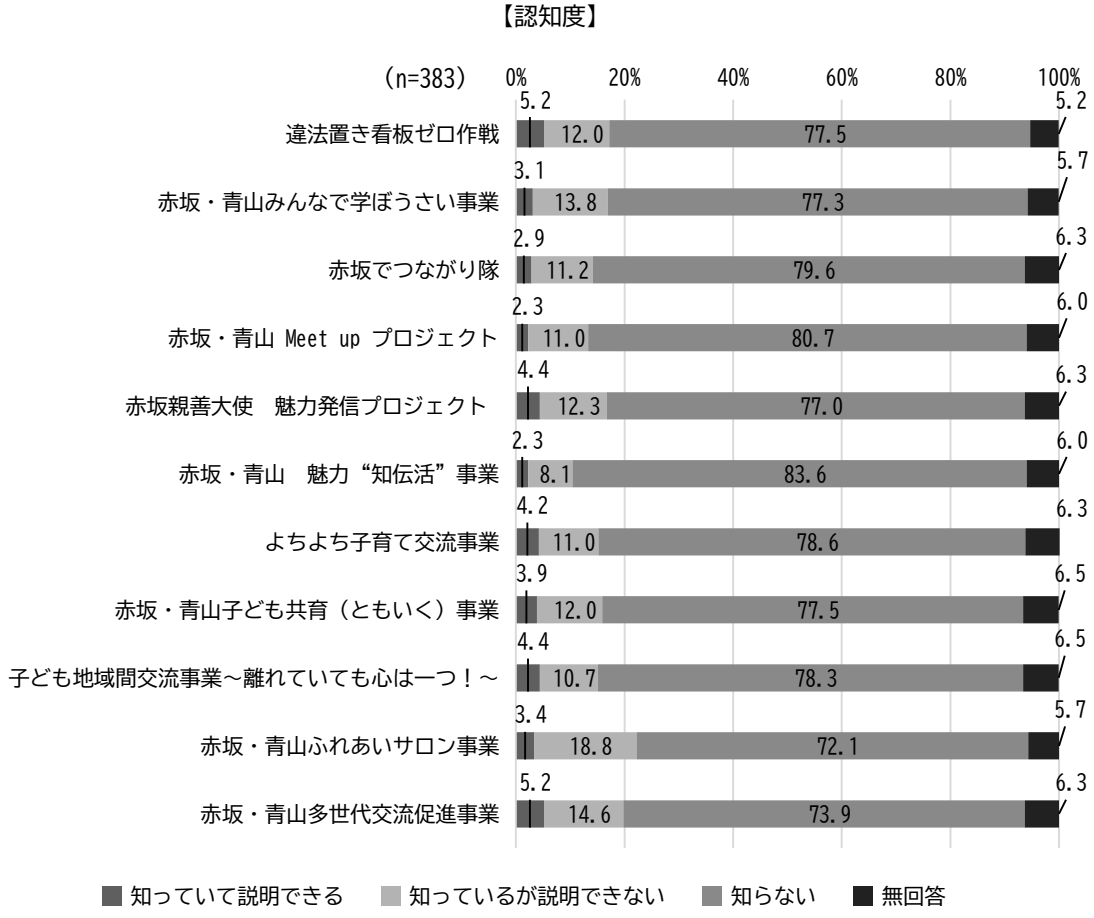
６つの施策について、“満足”（「満足」と「まあ満足」の合計）は、「防犯力・防災力の高いまちづくりを推進する」が 49.7％と最も多く、次いで「快適で過ごしやすいまちの空間づくりを推進する」が 47.2％、「地域で子どもたちを育て、見守る環境をつくる」が 33.7％となっている。



問 15　現在、赤坂地区総合支所では、赤坂地区版計画書に基づき、独自に事業（地域事業）を実施しています。別紙「赤坂地区総合支所が独自に取り組む地域事業」をご参照いただき、各事業について、お考えに近い項目を選んで〇を付けてください。また、事業への提案や個別のご意見等がありましたら「自由意見」欄にご記入ください。

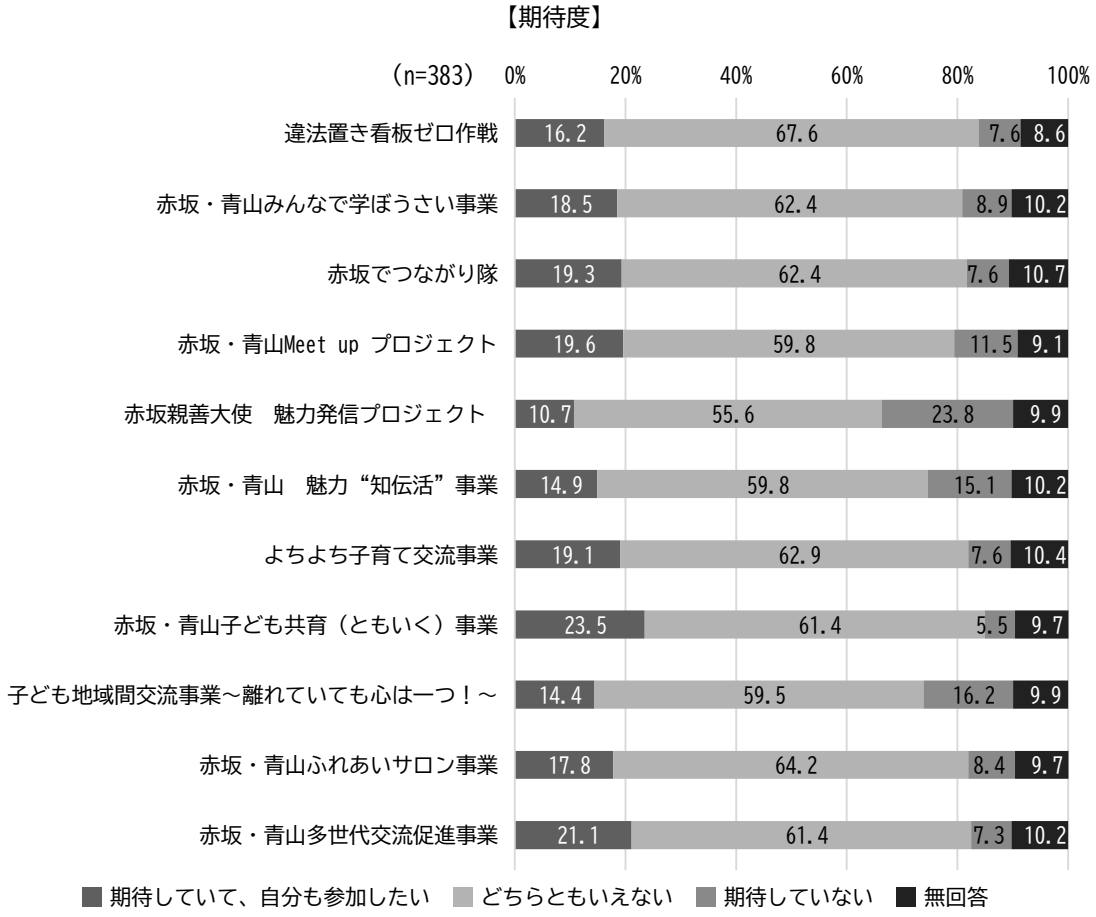
【認知度】

“知っている”（「知っていて説明できる」と「知っているが説明できない」の合計）は、「赤坂・青山ふれあいサロン事業」が 22.2%と最も多く、次いで「赤坂・青山多世代交流促進事業」が 19.8%、「違法置き看板ゼロ作戦」が 17.2%となっている。



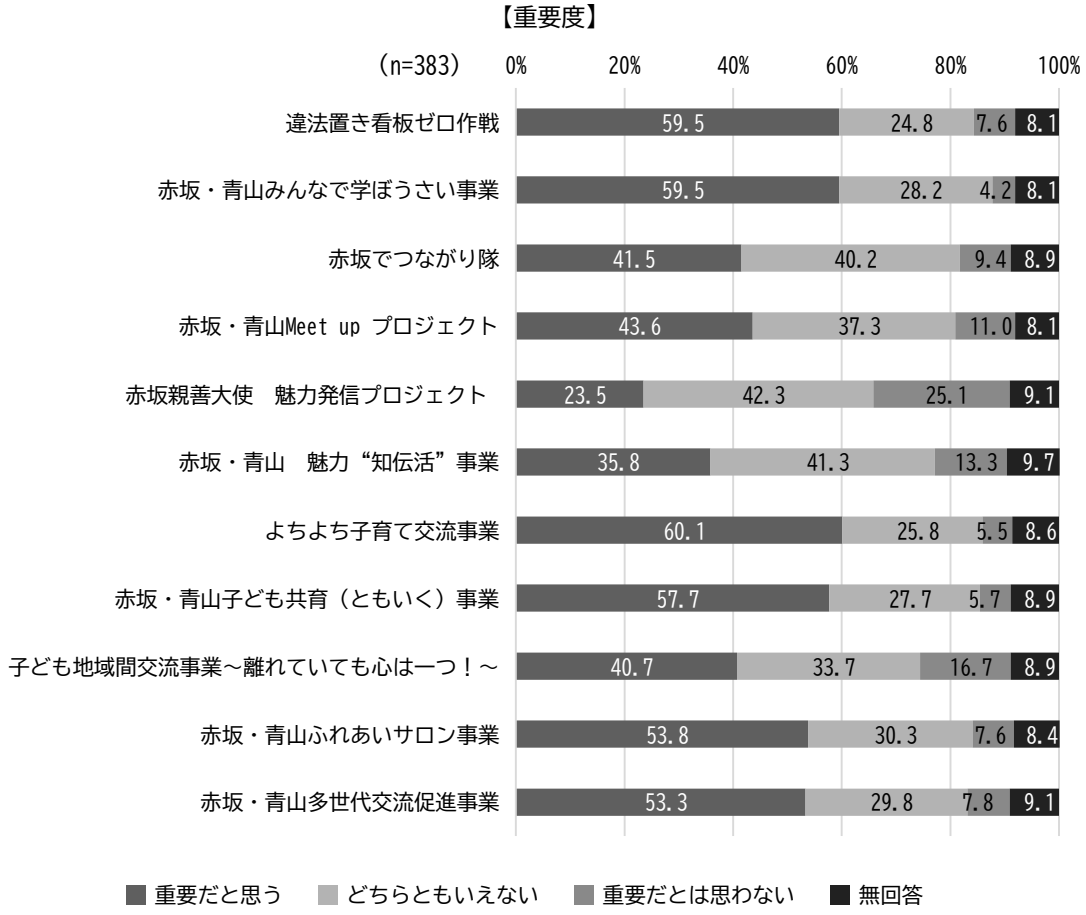
【期待度】

「期待していて、自分も参加したい」は、「赤坂・青山子ども共育（ともいく）事業」が23.5%と最も多く、次いで「赤坂・青山多世代交流促進事業」が21.1%、「赤坂・青山Meet up プロジェクト」が19.6%となっている。



【重要度】

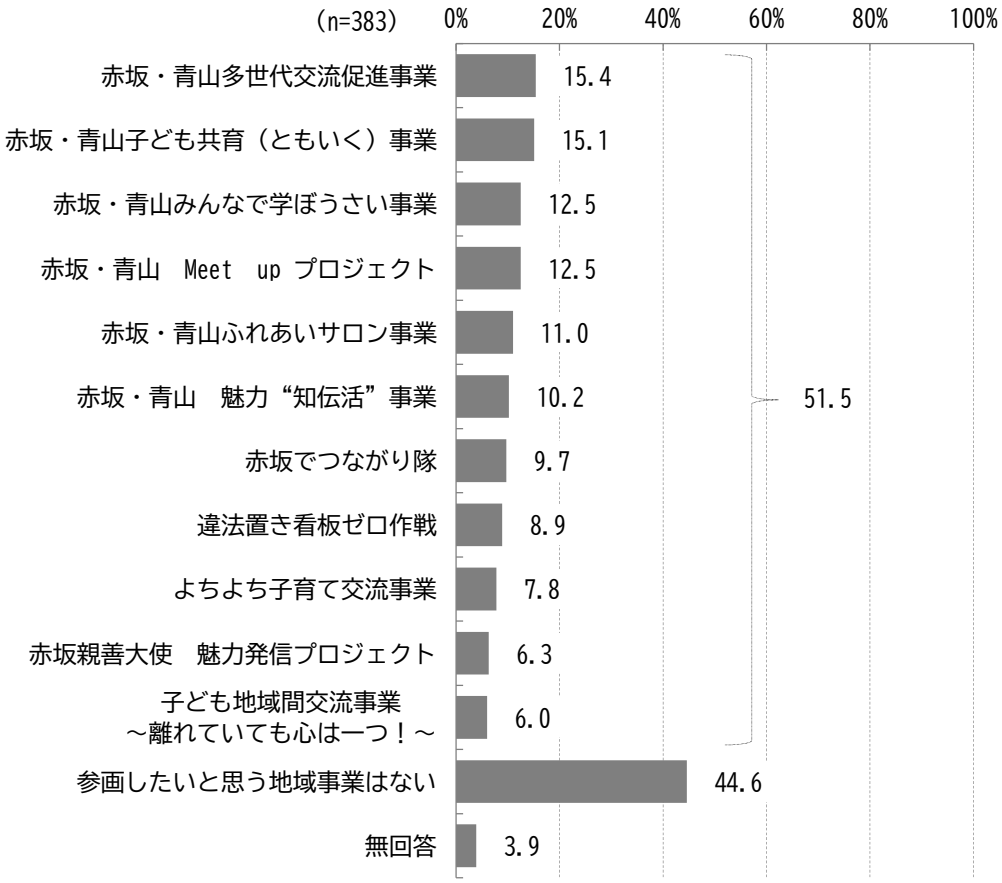
「重要だと思う」は、「よちよち子育て交流事業」が 60.1％と最も多く、次いで「違法置き看板ゼロ作戦」と「赤坂・青山みんなで学ぼうさい事業」が 59.5％、「赤坂・青山子ども共育（ともいく）事業」が 57.7％となっている。



問 16　赤坂地区の地域事業に関する計画づくりや実施について、参画したいと思うものはありますか。当てはまるもの全てに〇を付けてください。

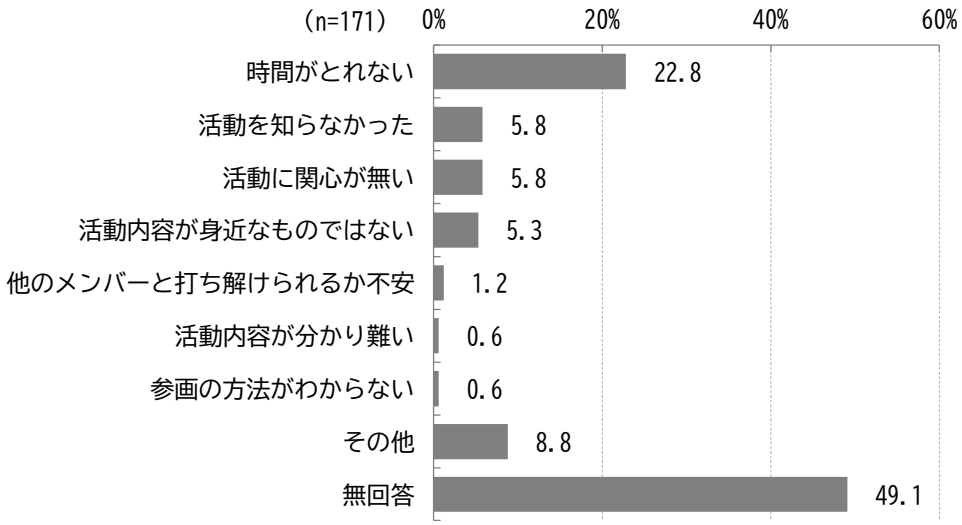
“参加したい”（100%から「参画したいと思う地域事業はない」と「無回答」を除く）が 51.5%となっている。

「赤坂・青山多世代交流促進事業」が 15.4%と最も多く、次いで「赤坂・青山子ども共育（ともいく）事業」が 15.1%、「赤坂・青山みんなで学ぼうさい事業」と「赤坂・青山 Meet up プロジェクト」が 12.5%となっている。



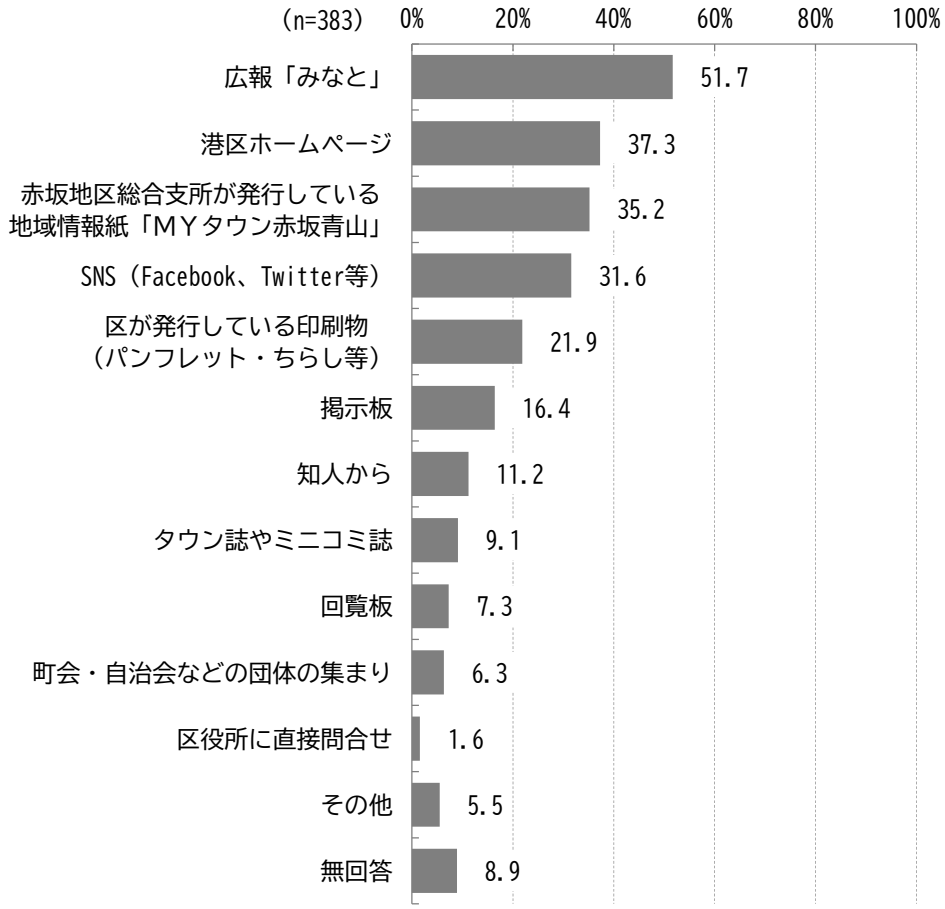
問 17　問 16 で、「参画したいと思う地域事業はない」とお答えになった方にお聞きします。その理由はどのようなものですか。当てはまるもの全てに○を付けてください。

「その他」と「無回答」を除くと、「時間がとれない」が 22.8%と最も多く、次いで「活動を知らなかった」と「活動に関心が無い」が 5.8%、「活動内容が身近なものではない」が 5.3%となっている。



問 18　区や赤坂地区総合支所からの住民参加の呼びかけとして、どのような方法が適当であるとお考えですか。効果が高いと思うもの３つに○を付けてください。

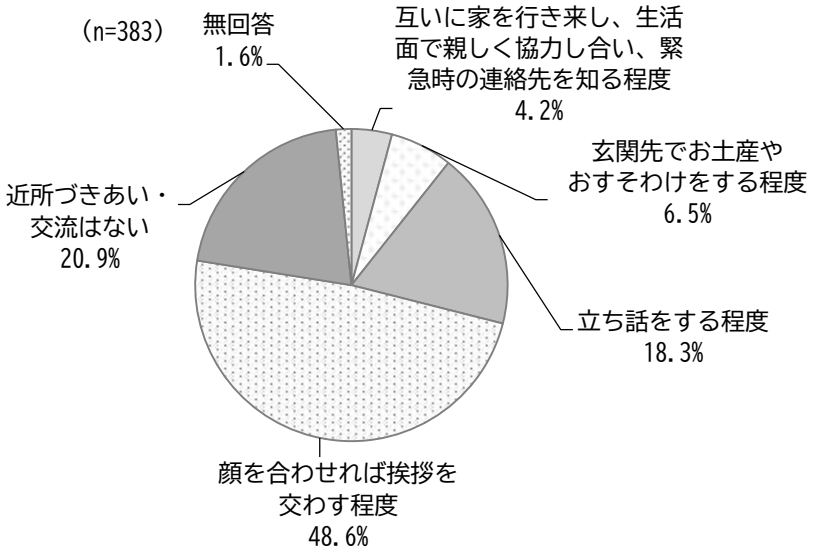
「広報「みなと」」が 51.7％と最も多く、次いで「港区ホームページ」が 37.3％、「赤坂地区総合支所が発行している地域情報紙「ＭＹタウン赤坂青山」」が 35.2％となっている。



3　あなたが生活する周辺の地域について

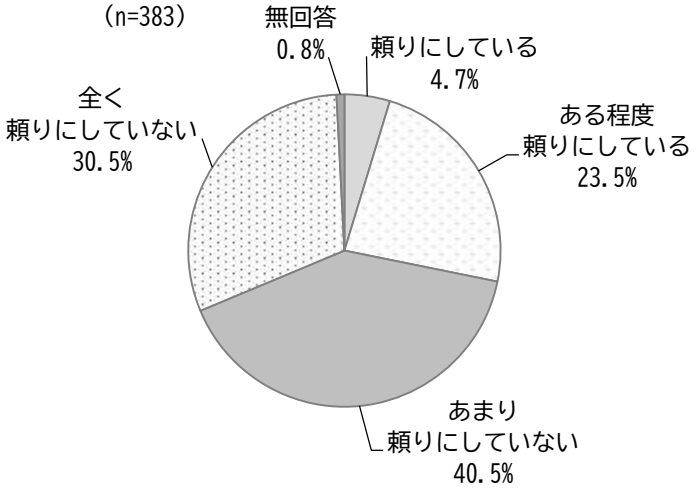
問 19　近所の住民との近所づきあい・交流はどの程度ありますか。（○は１つ）

「顔を合わせれば挨拶を交わす程度」が 48.6%と最も多く、次いで「近所づきあい・交流はない」が 20.9%、「立ち話をする程度」が 18.3%となっている。



問 20　近所の方との信頼関係についてお答えください。（○は１つ）

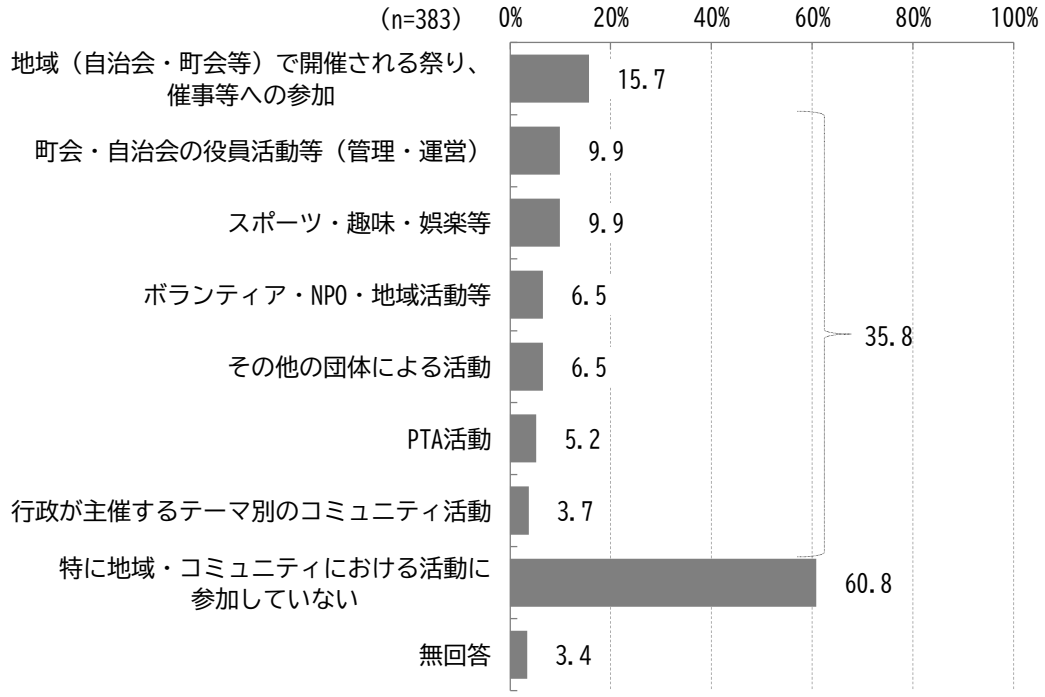
“頼りにしている”（「頼りにしている」と「ある程度頼りにしている」の合計）が 28.2%となっている。“頼りにしていない”（「全く頼りにしていない」と「あまり頼りにしていない」の合計）が 71.0%となっている。



問 21　地域・コミュニティにおける活動のうち、参加している活動について、当てはまるもの全てに○を付けてください。

“参加している”（100%から「特に地域・コミュニティにおける活動に参加していない」と「無回答」を除く）が 35.8%となっている。

「地域（自治会・町会等）で開催される祭り、催事等への参加」が 15.7%と最も多く、次いで「町会・自治会の役員活動等（管理・運営）」と「スポーツ・趣味・娯楽等」が 9.9%、「ボランティア・NPO・地域活動等」と「その他の団体による活動」が 6.5%となっている。



問 22　問 2 で「日本以外」と答えた方にお聞きします。地域活動やまちづくりの活動に参加したいと思っていますか。（〇は一つ）

問２で国籍が「日本以外」と回答した人のうち、地域活動やまちづくりの活動に参加したいと思っていると回答した人は、10 人中５人となっている。

※本設問は、回答者の母数（ｎ）が少ないため、参考として記載している。

問 23　問 22 で「はい」と答えた方にお聞きします。どのような地域活動やまちづくりの活動に参加したいと思っていますか。当てはまるもの全てに〇を付けてください。

問 22 で「はい（地域活動やまちづくりの活動に参加したいと思っている）」と回答した人のうち、「ボランティア・NPO・地域活動等」と「地域（自治会・町会等）で開催される祭り、催事などへの参加」と回答した人は、それぞれ５人中３人となっている。

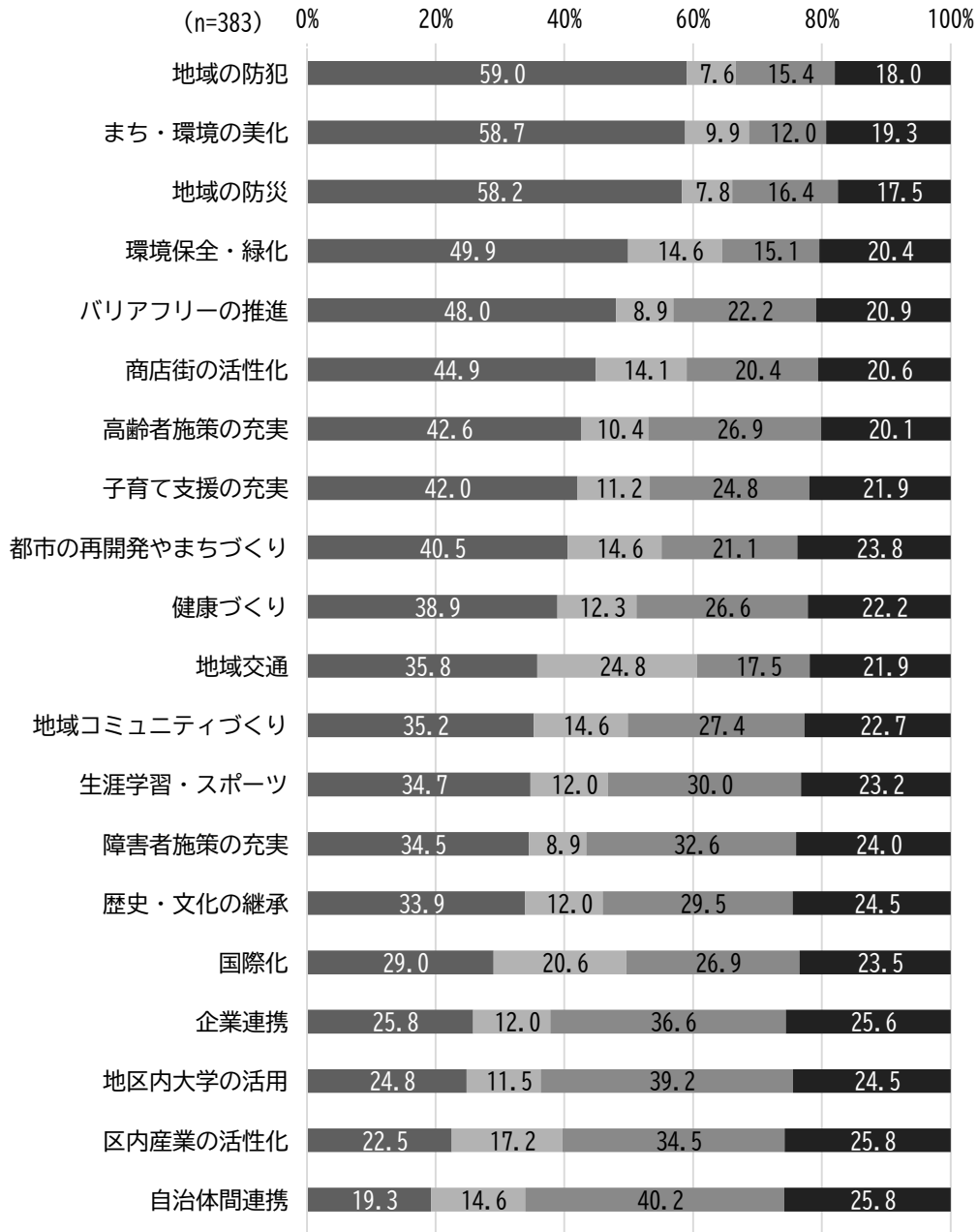
※本設問は、回答者の母数（ｎ）が少ないため、参考として記載している。

問 24　問 2 で「日本以外」と答えた方にお聞きします。日本での生活で困っていることはありますか。当てはまるもの全てに〇を付けてください。

問２で国籍が「日本以外」と回答した人のうち、「その他」と「特にない」を除くと「日本語での交流」と「地域の情報を手に入れる方法」と回答した人は、それぞれ 10 人中３人となっている。

※本設問は、回答者の母数（ｎ）が少ないため、参考として記載している。

4　将来のまちづくりについて

問 25　お住いの地域にとって課題とお考えになっていることは何ですか。当てはまるテーマすべてに〇を付け、具体的なご意見をご記入ください。

「地域の防犯」が 59.0%と最も多く、次いで「まち・環境の美化」が 58.7%、「地域の防災」が 58.2%となっている。